

MILKYWAVE Jazz Live 2019

Ayano Milky Quintet

山口友也 Tomoya Yamaguchi (tp)

鎌倉 淳 Atsushi Kamakura (as)

堀江洋賀 Hiroyoshi Horie (g)

座小田諒一 Ryouichi Zakota (b)

野村綾乃 Ayano Nomura (ds)

「ジャズは生演奏が命、会話を楽しみたい」を信条に、アコースティックなジャズを演奏している。(野村)

令和元年

2019年

5月18日(土)

開場 18:00 / 開演 19:00

前売 ¥3,500 当日 ¥4,000 学生 ¥3,000

(いずれもドリンク・税込みの金額です)

■ 前売チケットあります ■ 電話での予約も承っております ■ 当日はお食事も出来ます ■ 詳しくはスタッフまで

お問い合わせ：ミルキーウェイブ 川越市志多町17-2 049-222-1101

..... MILKYWAVE 営業時間 / Open 11:00 AM. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除)

Ayano Milky Quintet

2019.5.18(土)ミルキーウェイブ

■ 鎌倉淳(かまくらあつし) Alto sax



高校時代、初めてジャズのレコードを聴きとても興味を持ち大学入学と同時にジャズ研究会に所属しジャズを切磋琢磨。

この時日本を代表するジャズアルトサックス奏者多田誠司氏に師事しサックス奏法、音楽理論を学ぶ。同時に数多くの演奏現場を経験させてもらい、プロミュージシャンの世界を見る。

大学卒業後、日本テレビ24時間TVイベント出演でキャリアをスタートさせる。2009年、リットーミュージック主催の「最強プレイヤーズコンテスト サックス部門」で準優勝。これまでに、Jun Saito、Gene Jackson、日野jino賢二、など多くのトップキャリアミュージシャンと共演し、現在自己のバンド等で精力的に活動中。レッスンも幅広く展開し、カワイ音楽教室ではサックス講師を務める。またジャズの裾野を広げる活動が大手メディアや全国紙にも取り上げられ注目される団体、「横浜JazzEggs」に所属し、2017年に設立された「JAZZEggs」レーベルより1stリーダーアルバム「Swing it!」をリリース



■ 山口友也(やまぐちともや) Trumpet

'91昭和音楽大学にユーフォニウムで入学するが'93に中退する。

そして'95の2月にトランペットに転向し同年9月に奨学金を得てボストンのパークリー音学院に入学。

'98に卒業し、同年の9月に日本に帰国。現在は東京、横浜を中心に関東圏での演奏活動をしている。

パークリー在学中は主にKen Cervenka(ケン・セルベンカ)に師事する。

同時期にGreg Hopkins(グレッグ・ホプキンス)、Jeff Stout(ジェフ・スタウト)、Charlie Lewis(チャーリー・ルイス)にも師事した。

卒行時にはBerklee Faculty Award(パークリー・ファカルティー・アワード)を受賞する。



■ 堀江洋賀(ほりえひろよし) Guitar



1984年5月25日生まれ。千葉県出身。12歳よりロックギターをはじめ。17歳よりジャズを始める。

2017年ギブソンジャズギターコンテスト優勝。

ピアノの尾崎琢也をリーダーとするトリオ「Armadillo」や、ベースの山本裕之をリーダーとするポップユニット「ハレットパチカ」に参加。

ジャズを中心としつつ幅広いジャンルで活動している。その他、サポートのライブやレコーディング、作曲、講師等。

■ 座小田諒一(ざこたりのういち) Bass

1983年弘前生まれ、仙台育ち。

2002年、高校卒業と同時に単身渡米、アラバマ州North Alabama Universityにてクラシックコントラバスを専攻。

同大学在学中にジャズの魅力に目覚め、2005年よりニューヨーク州New School Universityに編入。

Joe Chambers(ds)、Carl Allen(ds)、Kiyoshi Kitagawa(b)、Andy McKee(b)の各氏に師事。

卒業後は、Ben Street(b)、Pete Rende(p)各氏よりレッスンを受けつつ、ニューヨークの様々なシーンで演奏し、研鑽を積む。

2011年8月、帰国と共に日本での本格的な活動を始め、現在、都内近郊の多くのクラブに出演中。2015年、サッポロシティージャズコンペティションに河野祐亮ピアノトリオ員として参加、優勝、2016には世界最大のジャズフェスのひとつオーストリア/Wien Jazz FestやロンドンRonnie Scott'sで演奏。

今までの共演者はJunior Mance(p)、Rachel Z(p)、Andy Milne(p)、Luis Bonilla(tb)、Fukushi Tainaka(ds)、Chris Cheek(ts)、中牟礼貞則(gt)、山口真文(ts)、橋爪亮督(ts)等多数。



■ 野村 綾乃 (のむらあやの) Drums



千葉県市原市出身。

4歳よりピアノを始める。高校ではブラスバンドでパーカッションを担当。

武蔵野美術大学建築学科に入学と同時にジャズ研に入部し、ジャズ・ドラムを始める。同期である三木成能(p)、海道雄高(b)等とライブ活動を行う。

大学4年の頃から大坂昌彦氏に師事。

1998年6月『ジャズ新鮮組』(KingRecords)のレコーディングに参加。

同年11月より、女性だけのカルテットを率い、ジャズ・フェスティバルやライブ・ハウスで活動する。その後、大山日出男(as)高橋知己(ts)中村誠一(ts)池田篤(as)井上祐一(p)石崎忍(as)堤智恵子(as)野本晴美(p)小島のり子(pl)高橋聡(p)等と共演し経験をかさねる。

2007年アメリカLAにて『Animal world』竜野みち子(p)La-Gentの録音に参加する。ゲストにErnie Watts(sax)

を迎え、動物にちなんだ曲を取り上げた意欲作になっている。

現在、自己のカルテットを率いたり、さまざまなセッションに参加し、都内ジャズクラブを中心に活動中。

音の会話、swingの躍動感、ジャズのおいなどを大切に、演奏活動を続けている。